



# 夏の防犯対策、万全ですか？ 女性を狙った犯罪と泥棒に注意！

暑い季節は窓やドアを開けることが多くなるので、泥棒や不審者の侵入に注意してください。2階以上の部屋や、トイレの小窓からでも侵入される場合があります。外出するときはもちろん、家にいるときも扉だけでなく、窓にも鍵を掛ける習慣を付けましょう。



**入浴中や着替えのときも窓に鍵を掛けましょう。**  
部屋をのぞかれないように、部屋のカーテンを最後までしっかりと閉めましょう。下着は室内で干すなど洗濯物に注意しましょう。



**スマートフォンの「ながら歩き」は危険。**  
周りへの注意が薄れるので、不審者に近づかれてもすぐに気が付きません。イヤホンで音楽を聴いたり、会員制交流サイト（SNS）やゲームをしたりしながら歩くことも、周囲に注意を払えないので危険です。



**人通りの多い道、明るい道を選んで歩く！**  
急いで帰路に就きたいものですが、時間より安全が第一です。



# ガソリンを携行缶で購入する皆さまへ

令和元年7月18日に京都市伏見区でガソリンを使用した火災が発生し、死亡者36人、負傷者34人の人的被害を伴う極めて重大な爆発事故となりました。この火災を受け、消防庁は警察庁と連携して消防法を改正し、令和2年2月1日から次のことが義務化されました。

ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンを携行缶で購入する人に対して

- ①本人確認（運転免許証の提示など）
  - ②使用目的の確認
- を行い、販売記録を作成します。

※危険物取扱免許を持っていても、自分で携行缶への給油は行えません。携行缶での販売を行っていない事業所もあります。

## 消毒用アルコールの安全な取り扱い

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、手指を消毒するため消毒用アルコールを使用する機会が増えています。消毒用アルコールに含まれる物質には、一般的に次の特徴があります。

- 火気に近づけると引火しやすい。
- アルコールから発生する可燃性蒸気は、空気より重く低いところにたまりやすい。



### 注意事項

- 1.火気の近くで使用しない。
  - 2.直射日光や高温となる場所は避けて設置、保管する。
  - 3.容器を落下させるなど、衝撃を与えないよう気を付ける。
- ※アルコール濃度が60%以上のものは、消防法上の危険物となります。

